

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

TEL 027 - 234 - 2376

1月号 (No.59)

2009年1月21日発行

「県連情報」はホームページでもご覧いただけます

<http://gunma.kenren-coop.jp/>

Eメール: mail@gunma.kenren-coop.jp

新年にあたり

群馬県生活協同組合連合会

会長理事 峰 岸 通



2009年明けましておめでとうございます。

皆さまには常日頃ご指導・ご支援を賜り、さらに昨年の県連創立50周年記念式典にあたりましては大変お世話になり心より感謝を申し上げます。

さて、昨年もまた「中国餃子」、いわゆる「汚染米」、メラミン混入(乳製品を使ったビスケットなど)、シアン化合物汚染水(ウィンナー)など食の安全を脅かす事件や事故が多発しました。

またアメリカ発の金融危機により世界経済は100年に一度と言われるほど最悪の状態です。日本にも重大な影響が出ています。製造業を中心に派遣社員など非正規雇用者の大量解雇と寮からの追い出しで生活できない人達が増え、社会不安を招くまでに至っています。

更に救急・産科・小児医療などを中心に医療分野の抜本的な改革や年金問題の方向性も強く求められています。

生協では60年ぶりに大改訂された「生協法」が4月施行され各生協で定款の改正や機関運営の改善などが進められました。



こうした中で迎えた2009年は厳しい状況がしばらく続くと思いますが、役員一同、皆さんの期待に応えられるよう努力してまいりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

新春交歓会に46名が集い交流

1月14日(水)



群馬県生協連主催による新春交歓会が1月14日、ロイヤルチェスター前橋（前橋市大友町）で開催され、群馬県、JA群馬中央会などの友誼団体、日生協中央地連、県内生協の役職員、県連役職員など46名が参加しました。

峰岸県連会長が主催者代表の挨拶を述べたあと、来賓を代表して群馬県生活文化部長小川恵子様、JA群馬中央

会参事池田隆政様、日本生協連中央地連事務局高木誠司様からご挨拶をいただきました。会場は新春にふさわしく熱気につつまれ、参加者は懇親と交流を深めました。

ご出席いただいた来賓及び友誼団体他は次の方々です。

【来賓】群馬県／小川恵子様（生活文化部長）、片貝好昭様（消費生活課長）、高橋誠様（食品安全課長）、遠藤一誠様（環境政策課長）、中澤哲夫様（蚕糸園芸課長）

【友誼団体】池田隆政様（群馬県農協中央会参事）、清村宗一様（中央労金群馬県本部長）、阿部和彦様（群馬県労福協事務局長）、長谷川彰様（群馬県民医連事務局長）

【日本生協連】高木誠司様（中央地連事務局）

【県連会員以外の生協】群馬県共済生活協同組合、群馬県民共済生活協同組合、群馬県高齢者生活協同組合、上毛共済生活協同組合



小川恵子生活文化部長

JAはぐくみの『国府野菜本舗』を見学

11月17日(月)

県連女性協がJAぐんま女性組織協議会との交流の一環として実施

県連女性協議会はJAぐんま女性組織協議会との交流をすすめています。その一環として11月17日、JAはぐくみの国府野菜本舗（農事組合法人）を訪ね、代表理事の真塩光枝さんからお話をうかがいました。

国府野菜本舗は、地元の農産物（白菜など）の加工や、旬の野菜を使った「昔ながらの家庭の味」を食卓にと、手作りの総菜を主にした直売所です。

真塩さんの農業との出会いや、国府野菜本舗の母体となったJA女性部国府加工研究会の設立から野菜本舗立ち上げまでのご苦労話し、国府野菜本舗の運営における独特な工夫の数々、演劇活動や花を配布する「花の会」の活動を通して地域や家族の絆を深めていった取り組み、地域で取組まれた養成講座で140人にもなったホームヘルパーの受け皿としてつくった「すみれの会」が、町の“げんき老人”の取り組みとつながり今では50支部が地域で活躍していることなど、精力的に取り組まれているたくさんの方々の活動について学ぶことができました。



40代の若さでJA女性部長を引き受けた時、お姑さんに「20年早い・・・」と言われたと明るく話す真塩さん

峰岸県連会長が平成20年度群馬県功労者表彰を受賞

～17分野から33名が受賞～

10月30日(木)

平成20年度の群馬県功労者に群馬県生協連の峰岸通会長が生活分野から選ばれ、10月30日(木)、県庁昭利庁舎正庁の間で表彰式が行なわれました。

群馬県功労者表彰は、群馬県が、地方自治、社会福祉、生活、文化や産業界等の各分野(17分野)において功績のあった方々を、毎年県民の日(10月28日)付で表彰しているもので、今年度は各分野から峰岸県連会長など33名の方々が表彰を受けました。

表彰式では大沢知事から「みなさんは長年にわたりそれぞれの分野で指導的な立場にあり、県民生活の向上や公共社会のため顕著な功績をあげられた」と感謝の気持ちが伝えられました。



表彰式



大沢知事をはさんで峰岸会長ご夫妻

消費生活協同組合(連合会)等に対する厚生労働大臣表彰を 群馬県生協連と木村朝次郎元副会長(利根保健生協顧問)が受賞

～生協法施行60周年を記念して組合 連合会と役員を表彰～ 10月31日(金)

10月31日(金)、消費生活協同組合法施行60周年を記念して、法の理念にのっとり健全な事業運営を行ない、他の模範と認められる消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会並びに組合役員に対する厚生労働大臣表彰式が、厚生労働省(東京都千代田区)共用第7会議室で行われ、全国から32の組合・連合会と21人の役員が表彰を受けました。

群馬県生協連関係では、群馬県生協連(組合・連合会)と今春まで県生協連の副会長を務めた木村朝次郎利根保健生協顧問(役員)が受賞し、峰岸県連会長と木村利根保健生協顧問が表彰式に出席しました。県連で受賞したのは群馬県生協連だけでした。

表彰式のあと、ホテルオークラ東京(東京都港区)本館「オークルーム」で日本生協連主宰の『厚生労働大臣表彰祝賀会』が受賞者を招いて開催されました。



祝賀会で受賞者に祝辞を述べる日本生協連山下会長



受賞した群馬県生協連の峰岸通会長と木村朝次郎利根保健生協顧問(右)

群馬県生協連創立50周年 記念式典・祝賀会を開催

11月25日(火)

群馬県生協連創立50周年記念式典・祝賀会が11月25日(火)、群馬ロイヤルホテル(前橋市お大手町)で開催され、会員生協をはじめ群馬県行政、県議、国会議員、日本生協連、同中央地連、コープネット事業連合、パルシステム連合会、生協都県連、友誼団体、県内の非会員生協から90名が参加しました。

■ 挨拶・祝辞

式典では、峰岸通県連会長の主催者代表の挨拶に続き、来賓を代表して、小川恵子群馬県生活文化部長(大澤正明県知事代理)、品川尚志日本生活協同組合連合会専務理事、奥木功男群馬県農業協同組合中央会・各連合会会長から祝辞をいただきました。品川尚志専務理事は、群馬県の食の安全にかかわるリスクコミュニケーションが全国の注目を受けていることに触れ、「そこに参加し群馬県のリスクを豊かに大きく支えている群馬県生協連に引き続き大きく発展してほしい」と激励がありました。



主催者挨拶を述べる峰岸通県連会長



小川恵子群馬県
生活文化部長



品川尚志日本生
協連専務理事



奥木功男JA群馬中
央会・各連合会会長

■ スライドで50年の足跡を紹介

県連では50周年記念式典にむけて、群馬県生協連の活動や歴史などをまとめた「50周年記念誌」を作成し、参加者に配付しました。式典では、記念誌の編集責任者をつとめた木原勇司県連顧問(元県連会長)が、群馬県生協連の『50年の足跡』をスライドで紹介しました。

50周年記念誌



■ 功労者を表彰

式典の最後に、県連と生協運動の発展に貢献した元県連会長理事への感謝状贈呈が行われました。元会長理事4名のうち出席された木原勇司顧問に峰岸県連会長から感謝状と記念品が渡されると、参加者から大きな拍手がおくられました。

■ 祝賀会も盛大の開催

式典のあと会場を移して記念祝賀会を開催し、中央労金群馬県本部の登坂正夫さんらによるジャズ演奏をバックに、参加者にそれぞれの想いなどを和やかに歓談していただきました。



県民ネットワークと群馬県との協働事業

第4回地域語部(かたるべ)の会参加者募集中

テーマ「今だから考えよう! BSE」

定員
100名

～わが国における牛海綿状脳症(BSE)対策のリスク評価～

ぐんま食の安全・安心県民ネットワークは、群馬県と協働して「第4回地域語部の会～今だから考えよう! BSE～」を開催します。

平成20年8月以降の20ヶ月齢以下の国産牛に係るBSE検査については、全ての自治体において自主財源により継続して実施しているところです。しかし、BSEの問題については、今後も、「BSEのリスク」についての正しい理解を深めたいと、全頭検査の必要性などについて十分なリスクコミュニケーションを継続して行っていくことが大切です。

そこで、今回の「第4回地域語部の会」では、内閣府食品安全委員会から講師を招き、BSEのリスク評価を中心に講演を行っていただくとともに、消費者・生産者・事業者・行政など異なる立場の関係者によるパネルディスカッションと、会場参加者を交えての意見交換会を行います。

1. テーマ：今だから考えよう! BSE
2. 日時：平成21年2月21日(土)午後1時30分～4時(受付は1時～)
3. 会場：桐生市市民文化会館 第1会議研修室
4. 内容

基調講演「我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策のリスク評価」

・講師：内閣府食品安全委員会事務局リスクコミュニケーション専門官

手塚 秀 氏(予定)

パネルディスカッション「今だから考えよう! BSE」

<コメンテーター> 手塚 秀 氏(講師)

<パネリスト> 消費者、生産者、事業者、行政担当

<コーディネータ> 長井 章 氏(県食品安全局)

5. 定員：100名(先着順)
6. お申し込み・お問い合わせ(申込期限：2月16日)
 - ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク事務局(群馬県生活協同組合連合会内)
(Tel: 027-234-2376 FAX: 027-234-8244、Eメール: gunmakenren@coopnet.or.jp)
 - 群馬県庁食品安全課安全推進係
(Tel: 027-226-2424 FAX: 027-221-3292、Eメール: syokuanze@pref.gunma.jp)



消費者まつり

2009年

3月1日(日)10時～15時

県庁県民ホール 2Fビクターセンター

暮らしに役立つ情報がいっぱい。食育や健康について消費者の皆さんとご一緒に考えます。
体験コーナー、クイズ、試食・販売コーナー、紙芝居、寸劇、パネル展示、講演会など盛りだくさんの企画をご家族みなでお楽しみいただけます。



組合員学習交流会

(県連女性協・県連創立50周年事業実行委員会共催)

「地球温暖化の危機とは? どうしたら解決できるのか」

講師 山本良一氏 (東京大学生産技術研究所教授)

地球環境と共存するパラダイムシフトの実現に向けた献身的な活動は、海外でも高く評価されている。著書に『地球を救うエコマテリアル革命』『戦略環境経営エコデザイン』『サステナブルカンパニー』『1秒の世界(責任編集)』『世界を変えるお金の使い方(責任編集)』『温暖化地獄/脱出のシナリオ』『気候変動 +2℃(責任編集)』『地球温暖化は農業をどう変えるのか』『温暖化地獄ver 2/脱出のシナリオ』『エコイノベーション』など、多数。

参加申込みが必要です
(参加費: 無料)
定員200名

3月20日(金)までにお申込み下さい。
ただし定員になり次第締め切らせていただきます。



山本良一先生

4月4日(土) 10時30分~12時30分
群馬県公社総合ビル・ホール



保育を希望される方は申込み時にお子さんの名前、性別、年齢をお知らせ下さい。

お申込み お問い合わせ **各生協の女性協窓口担当** または
群馬県生活協同組合連合会 ☎電話 027-234-2376
ホームページ <http://gunma.kenren-coop.jp/>

県連便り

県連活動日程

- ※(食)=食の安全・安心県民ネットワーク
- 1月 24日 第22回食品安全語部の会
 - 27日 (食)第3回食の現場探求隊
 - 28日 日生協「新しい会計実務説明会」
 - 29日 (食)「食の安全・安心セミナー」
 - 2月 2日 県連事務局会議・消費者まつり事務局会議・(食)「食の安全・安心セミナー」
 - 3日 中央地連運営委員会
 - 5日 中央地連男女共同参画懇談会
 - 9日 (食)「食の安全・安心セミナー」
 - 10日 消費者まつり実行委員会④
 - 12日 県消費者団体連絡会幹事会・第8回女性協運営委員会
 - 13日 中央地連大規模災害対策協議会
 - 18日 わが街減災MAPシミュレーション
 - 19日 第5回常務理事会
 - 21日 (食)第4回地域語部の会
 - 24日 県功労・大臣表彰受賞祝賀会
 - 25日 中央地連都県連責任者会議
 - 28日 消費者まつり会場設営
 - 3月 1日 消費者まつり

第5回県連理事会報告

- 日時 2009年1月14日(木) 15時00分~
場所 全労済群馬県本部 大渡ホール
- 議事及び内容
- 報告事項
 - 1、一般経過報告
 - 2、特別報告
 - 3、女性協議会・会員生協
 - 協議事項
 - 1、50周年記念式典等のまとめ・関連行事
 - 2、2008年度消費者まつりの企画について
 - 3、消費者政策の充実強化を進める取組み
 - 4、食品の安全を確保する取組み
 - 5、県連の災害対策について
 - 6、意休温暖化防止の取組みについて
 - 7、新春交換会、県功労・大臣表彰受賞祝賀会
 - 8、2009年度予算作成日程について
 - 9、その他